

Zoom接続テストにあたっての留意点

1. Zoomへの参加
2. Zoomのインストール（略）
3. 研修参加にあたっての留意点
4. 受講の際のID, パスコード
5. 接続テストについて
6. 画面共有について
7. ブレイクアウトルームについて

※Zoomは、パソコンなどを使って、研修会や会議などをインターネット上で開催・参加することのできるツールです。

本研修は、このZoomを使用します。

※本書は、Zoomがダウンロード&インストールされているパソコンでの使用を前提に記述します。インストールされていない場合は別紙をご確認ください。

Zoomに参加する方法は2パターンあります

A：メール等により通知されたURLをクリックする

B：ID、パスコードを入力する⇒※Zoomをインストールしていることが必要

※次ページはBの方法をお示しします

1. Zoomへの参加①

- Zoomをダブルクリックして、立ち上げてください。
- 「参加」をクリックし、「ミーティングID」「名前」を入力してください。

※名前は必ず**変更**してください（スライド4参照）。

「参加」をクリックしてください。

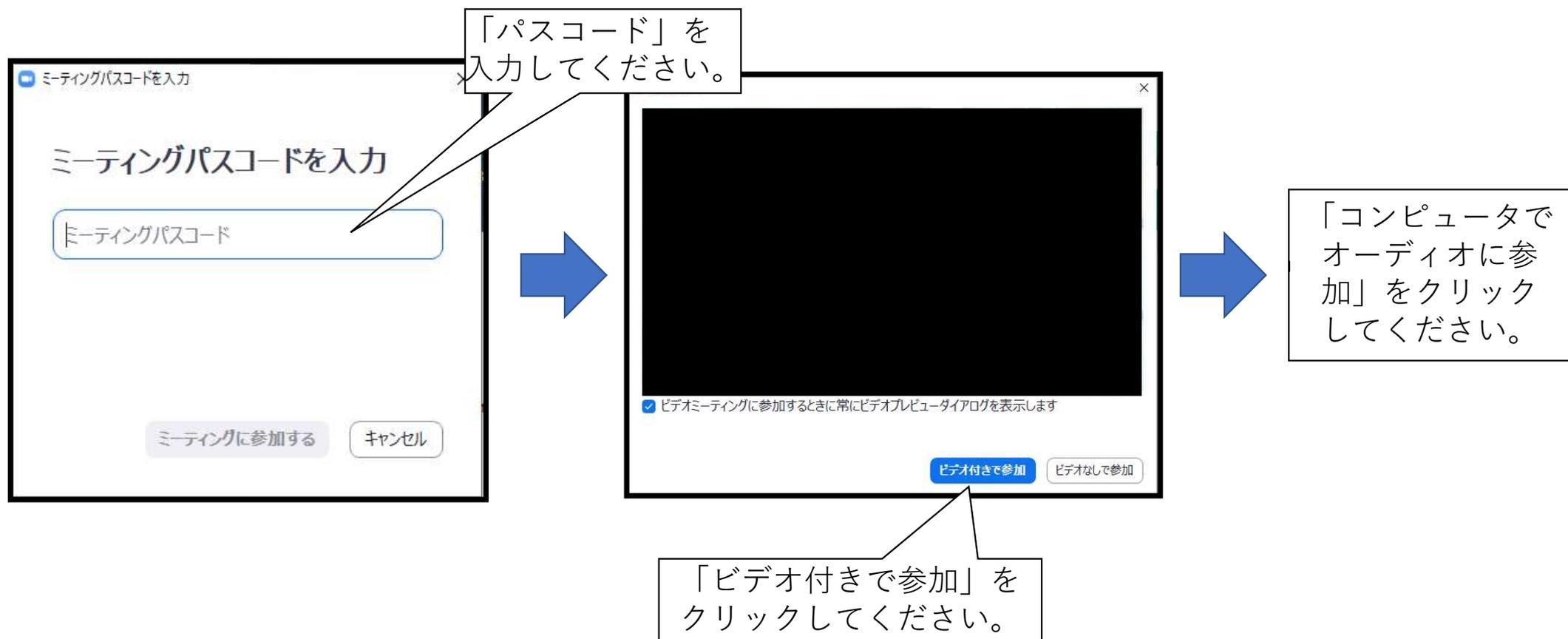
「ミーティングID」を入力してください。

必ず名前を**変更**してください。

この2つはチェックしないでください。

1. Zoomへの参加②

- 「ミーティングID」「名前の入力」後、「参加」をクリックしてください。
- 続いて、「ミーティングパスコード」を入力し、「ミーティングに参加する」をクリックしてください。
- ご自身が表示されるビデオプレビューが表示されますので、「ビデオ付きで参加」をクリックしてください。
- Zoomに参加したのち、「コンピューターでオーディオに参加」をクリックしてください。



以上でZoomへの参加（入室）は完了です。

2021/9/23

● **接続テスト**には、必ずご参加ください。

3. **受講**（研修参加）にあたっての留意点①（分からない方は、接続テストでご案内します）

- 出席にあたっては必ず下記のとおり、**名前を変更**してください。

受講生：「受講番号（4ケタ）／氏名」

⇒（例）0102／千葉 太郎

※名前が変更されていない場合、入室できない場合があります。

以下、接続テストにて試しますが、研修当日（2日目以降）お守りいただくことを示します。

- ご出席確認のため、**必ずビデオをon**にして、ご自身の顔を表示してください。
- ご発言以外は**ミュート**（マイクをオフ）にしてください。
- 事務局や講師、他の受講生からの問いかけに対しては、大きくうなずく等、**リアクション**をいただくと、進行上たいへん助かります。

3. 受講にあたっての留意点②

- Zoomの表示は下記の2種類がありますが、講義の際は「スピーカビュー」をおすすめします。
演習（ブレイクアウトセッション）では、「ギャラリービュー」を使用します。
 - ◆**スピーカビュー**：発言している人が大きく表示されます。
 - ◆**ギャラリービュー**：参加者がタイル状に表示されます。
- 研修中に接続が途切れた場合には、ミーティングID・パスコードから再度入室してください。
- Zoomに参加できるまでに時間がかかる場合がありますので、参加当日は**開始15分前**までには、入室してください。
- 公衆無線LAN等、安全性が確認できない回線は使用しないでください。
- 研修終了後は、Zoom右下の「**退出**」をクリックしてください。

4. 受講の際のID, パスコード

- ミーティングID・パスコードは、お取り扱いに厳重にご留意ください。

5. 接続テストについて（トレーニング・プログラム）

- ①入室後の**名前の変更**を確認します。
- ②「**ミュート**」機能を確認します。
 - ◆赤色の斜線が入っているときにミュート（マイクOFF）。クリックすると解除できます。
 - ◆スペースキーでON・OFFの切り替え可
 - ◆ミュートを外して自己紹介をします。
- ③「**ビデオ**」機能の確認をします。
 - ◆自分の映像を「ON・OFF」に切り替えることができます。
（赤色の斜線が入っている 状態がOFF）
- ④「**画面の切り替え**」方法の機能を確認します。
 - ◆スピーカービュー（発言者が大きく画面に映る）
 - ◆ギャラリービュー（複数のミーティング参加者が画面上に映る、最大25面）
- ⑤「**画面共有**」の機能を確認します。
 - ◆自分のパソコン内にある資料を他の方と共有できます。
 - ◆ホワイトボード操作を各自体験します。
- ⑥「**チャット**」を確認します。
- ⑦「**退出**」方法を確認します。

6. 画面共有について

- 2日目以降の演習では、「ブレイクアウトルーム」を使用します。
- 「ブレイクアウトルーム」は、メイン会場を複数の部屋に分割することで、グループワークや少人数の話し合いが可能となる機能です。
- 受講生は、特に操作が必要なものではありません。（事務局がグループを振り分けます）
- 当日は、画面の案内に従って使用ください。



7. ブレイクアウトルームについて

- 2日目以降の演習では、「ブレイクアウトルーム」を使用します。
- 「ブレイクアウトルーム」は、メイン会場を複数の部屋に分割することで、グループワークや少人数の話し合いが可能となる機能です。
- 受講生は、特に操作が必要なものではありません。（事務局がグループを振り分けます）
- 当日は、画面の案内に従って使用ください。

